



平成19年7月27日

北アルプス広域連合長 殿  
白馬村村長 殿

白馬村深空区  
区長 武田新助

### ごみ処理施設候補地に係る深空区の意見書

標記の件につきまして去る3月16日、5月28日に当地区において説明会が行われましたが、これを受けまして区としての考え方を、臨時総会において慎重審議の結果、下記の様に区民の考え方を集約しましたので、意見申し上げます。

#### 記

- 1、基本計画検討委員会は候補地の基本的な考え方について次の項目が審議されていない。  
イ、自然環境の保全 ロ、生活環境の保全 ハ、防災面への配慮  
ニ、経費の節減 ホ、市村格差への配慮 ヘ、歴史的財産の保護  
ト、他の施設との調和
- 2、検討委員会において、選定作業にあたっては透明性が重要とあるが2月23日の信毎で、候補地が、突然報道された。
- 3、白馬、小谷の現焼却場は、寿命とされる28年まで9年あるので時間をかけて検討してほしい。
- 4、長野県全体を含めた広域化も考えたらどうか。
- 5、大町市は、現施設の地権者との契約が切れるので急いでいるのではないか。
- 6、候補地は便利性だけで決めたのではないか。
- 7、近隣住民の意見を重要視してもらいたい。

\* 他に意見がありましたが集約すると以上であります。

\* 総会決議 深空区として白紙撤回を求めるに至りました。

以上